



2026年3月17日

各位

会社名 サンバイオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 敬太
(コード番号:4592 東証グロース)
問い合わせ先 執行役員管理本部長 角谷 芳広
(TEL.03-6264-3481)

営業外費用及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ

当社は、2026年1月期(2025年2月1日～2026年1月31日)において、営業外費用及び法人税等調整額を計上しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 営業外費用及び法人税等調整額の内容

(1) 営業外費用(社債利息)の内容

2026年1月期(2025年2月1日～2026年1月31日)において、当社が発行済みの第1回無担保転換社債型新株予約権付社債により社債利息29百万円を計上しました。

(2) 営業外費用(為替差損)の内容

2026年1月期(2025年2月1日～2026年1月31日)において、為替相場の変動により為替差損が発生したため、為替差損326百万円を計上しました。これは、主に、当社連結子会社に対する外貨建て貸付金及び関連する債権に対し発生した為替差損になります。一方、同じ為替相場の変動による、連結子会社の外貨換算による為替換算調整勘定の変動額321百万円を、その他の包括利益の調整項目としています。

(3) 営業外費用(資金調達費用)の内容

2026年1月期(2025年2月1日～2026年1月31日)において、コミットメントライン契約の手数料等として資金調達費用45百万円計上しました。

(4) 営業外費用(株式交付費)の内容

2026年1月期(2025年2月1日～2026年1月31日)において、第三者割当による株式及び社債発行に関する費用、及び海外募集による株式発行に関する費用等として株式交付費94百万円計上しました。

(5) 法人税等調整額の内容

2026年1月期(2025年2月1日～2026年1月31日)において、当社連結子会社に対する外貨建て貸付金及び関連する債権に関わる繰延税金負債を認識したことにより、法人税等調整額△450百万円を計上しました。

2. 業績への影響について

上記の営業外費用及び法人税等調整額の業績に与える影響については、本日公表の「2026 年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以上